

16.弘法山公園（神奈川県中部）

弘法山は、秦野の南東部に位置し、県立自然公園として家族連れや初心者向けのハイキング地として人気のある低山です。コースも、小田急線鶴巻温泉駅や東海大学前駅などからたくさんありますが、今回は秦野駅から水無川沿いに歩き権現山から弘法山、吾妻山をたどり、鶴巻温泉駅にぬけるコースを紹介しましょう。

秦野駅に降り立つと丹沢連峰を背景に水無川が流れており、セキレイやサギの仲間が観察されます。夏には上空をツバメに混じってコシアカツバメやイワツバメが飛び交っているのが見られます。また、運が良ければイソヒヨドリに会えるポイントでもあります。しかし、車の往来が激しい車道ですのでくれぐれもルールを守って観察しましょう。

河原町交差点を越え弘法橋を渡ると「弘法山公園入口」の大きな立て看板が目につ

きます。ここからは一気に急坂となりますので、カラ類を探しながらゆっくり登りましょう。ひと汗かくころには展望も開け東屋やベンチも整備されている浅間山となります。

渋沢丘陵や秦野盆地を確認しながら一服するには格好の場所と言えます。あとはもうひと登りで権現山の山頂です。山頂は広場になっていてその一角には野鳥のための水場が作られており、シジウカラやメジロ、エナガなどが次々に水浴びに訪れます。

春、秋の渡りの時期にはキビタキやオオルリ、それにヒタキ類も加わり絶好の観察ポイントとなりますので、昼食を兼ねて十分に時間を取りたい場所です。またここは、21世紀の幕開けとともにオープンした八角堂の2階建て展望台や散策デッキ、トイレなど設備も充実しています。



権現山の水場に立ち寄った
エゾビタキ

コースタイム：5時間

秦野駅～河原町交差点～浅間山～権現山～弘法山～吾妻山～鶴巻温泉駅

地形図：1:25,000 秦野、伊勢原 案内図：丹沢（昭文社）

季節

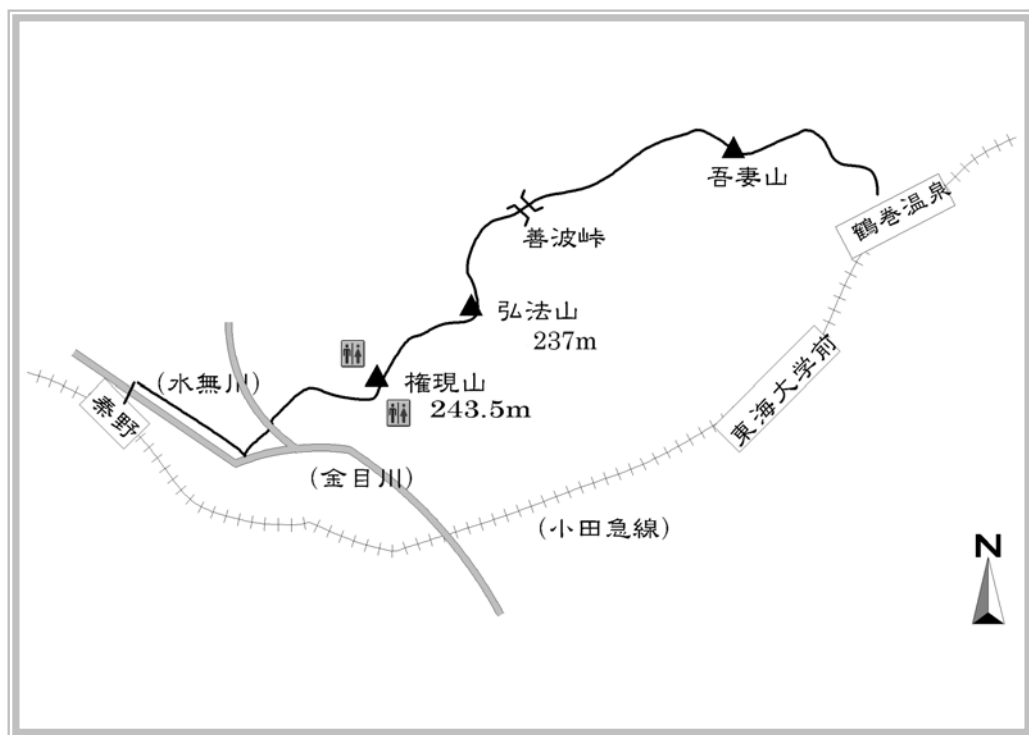
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

16.弘法山公園（神奈川県中部）

権現山から平坦な尾根づたいに 10 分ほど歩けば弘法山の山頂となります。ここをつなぐ馬場道は昔から千本桜として知られており、4 月上旬には桜祭りで賑わいます。遠くは三浦半島や江ノ島が望める展望の開けた場所からは、夏にはサシバ、冬にはノスリが良く見られます。弘法山々頂には鐘楼と大師堂があり、6 月には大師堂裏

の桧林から「ツキヒホシ・ホイホイホイ」と、サンコウチョウのさえずる声が聞かれる事もあります。

もうここまで来ればほとんどの鳥も出揃いますので、あとは足元に気を付けながら緩やかに高度を下げて吾妻山で休憩です。ここから 30 分も下れば小田急線鶴巻温泉駅に出ます。
（浅川久子）



観察できた鳥（1999年5月～2000年12月の記録から抜粋）

コサギ・アオサギ・ゴイサギ・マガモ・キアシシギ・カルガモ・コガモ・ユリカモメ・イカルチドリ・イソシギ・イソヒヨドリ・ビヅイ・ジョウビタキ・アカハラ・シロハラ・シメ・ウソ・ルリビタキ・ツグミ・キクイタダキ・ヒガラ・カシラダカ・アオジ・トビ・ハイタカ・ノスリ・サシバ・オオタカ・チョウゲンボウ・コジュケイ・キジ・キジバト・アオバト・ヒメアマツバメ・アマツバメ・ツバメ・コシアカツバメ・イワツバメ・キセキレイ・ハクセキレイ・セグロセキレイ・ヒヨドリ・モズ・ウグイス・キビタキ・オオルリ・エゾビタキ・コサメビタキ・サメビタキ・エナガ・ヤマガラ・シジュウカラ・メジロ・ホオジロ・カワラヒワ・イカル・スズメ・ムクドリ・カケス・オナガ・ハシボソガラス・ハシブトガラス・アカゲラ・アオゲラ・コゲラ・サンショウクイ・ホトトギス・ミソサザイ・クロツグミ・ヤブサメ・サンコウチョウ・ミヤマホオジロ

あし

小田急線秦野駅下車 徒歩